

災害に備え、長島ダムで消防調査 6/25

「消防・救急・救助」の3つの視点から災害時の経路確認

島田市消防本部金谷消防署川根北分遣所は6月25・26の両日、管内の長島ダムで消防調査を実施しました。町内には長島ダムのほか、数多くのダムや発電所があり、今回初めて長島ダムで消防調査を実施したものです。

隊員は長島ダム管理所の寺田係長の説明で、災害時のダム堤体への進入経路や下流で救助する場合の流量調整などを確認していました。

長島ダムの見学者は年間約1800人。ダム作業者だけでなく、観光客への対応についても意見交換が行われました。



長島ダム管理所寺田係長(左から2番目)から説明を受ける隊員ら

6/26 ジャガイモ、いっぱいとれたよ！

徳山聖母保育園と本町シルバー人材センターが共同してジャガイモ掘りを



最後に参加者全員でジャガイモを持って記念撮影

広報かわねほんちょう5月号 No.79でお知らせした耕作放棄茶園を活用した「ジャガイモの種芋植え作業」。見事に成長し男爵とメークイン2種類のジャガイモの収穫が行われました。

収穫したのは、水川区で3月13日に徳山聖母保育園園児が植えたジャガイモです。園児たちの大きな声があちこちに広がり、梅雨空を吹き飛ばすぐらいの楽しい収穫となりました。

シルバー人材センター会員と園児で共同作業をすることで、異世代間の交流促進にもつながり、笑い声があちこちで聞こえてきましたよ。

役場って何するところ？ 6/28

中央小2年生が生活科校外学習で役場取材

中央小2年生が生活科授業「夕宮っ子たんけんだん」として6月28日、役場を訪れました。

役場のほか農協、商店など7カ所を訪れ、インタビューしながら地域を知り、自分たちの生活とどう関わっているかを気付くとともに理解を深めることを目的に行われました。

「役場はどんな仕事をしているの」「なぜ役場職員になったの」との児童の質問に、職員は「みんなが笑顔になれるようなお手伝いをしたかったから」「生まれ育ったまちのためにできることはないかと思った」などと答えていました。



総務課職員から仕事内容などの説明を受ける中央小児童

夏山シーズン到来！寸又峡口山開き 7/7

南アルプス・寸又峡口山開き安全祈願祭が執り行われました

本町まちづくり観光協会主催で7月7日、寸又峡公民館にて寸又峡口山開き安全祈願祭を執り行いました。

安全祈願祭には佐藤町長をはじめ、島田警察署や静岡森林管理署などの招待者、ハイキング参加者、寸又峡美女づくりの湯観光事業協同組合員の約80人が参加しました。

佐藤町長は「山の素晴らしさを知ってもらい、地域も愛してください」とあいさつしました。

ネイチャーガイドによるハイキングも開催され、参加者は自然を満喫していました。



一年間の無事故と登山者の安全を祈願した

7/2 犯罪のない明るい本町を目指して

「社会を明るくする運動」街頭啓発を実施しました



千頭駅前で登校児童に啓発品を渡す参加者

本町明るい町づくりの会は7月2日の早朝、町内6カ所（千頭・田代・徳山・高郷・下長尾・地名）で街頭啓発活動を実施しました。

佐藤町長をはじめ、保護司、更正保護女性会員、民生・児童委員、島田署員、学校関係者ら約80人が参加して犯罪予防や非行防止、明るいまちづくりの推進を呼び掛けました。

街頭啓発の終了後、保護司や更正保護女性会役員らが町内の小中学校や高校計7校を訪問し、児童や生徒の健全育成をお願いし、「社会を明るくする運動」への理解を深めました。

夏休み交通事故ゼロに向けて 7/10

町内4小学校の児童代表が「夏休みの交通安全」を宣言

夏の交通安全県民運動（11日～20日）が始まるのに併せて7月10日、町内4小学校の児童代表が「夏休み交通安全宣言書」を佐藤町長などに提出しました。

宣言した各校の代表者は、小澤^{あつや}さん（本川根小）、山本^{ゆうや}悠矢さん（中川根第一小）、橋本^{あきな}明奈さん（中央小）、勝山^{あすか}明日香さん（中川根南部小）の4人で力強く読み上げました。

佐藤町長は「夏休みになると気がゆるみがちになるが、交通安全に気を付けて、事故のない楽しい夏休みにしてください」と声を掛けました。



宣言した児童は左から勝山さん、小澤さん、山本さん、橋本さん